

ステレオ・セレクトア・アッテネータ



SA5X3 (サイドウッドケース) 取り扱い説明書

はじめに

ご使用ありがとうございます。

この「取り扱い説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

特に2ページ「安全上のご注意」を必ずお読みください。

保証および、ご利用の制限事項

この機器「ステレオ・セレクトア・アッテネータ」の「取り扱い説明書」(本書)の内容をよく理解できる方が、個人的なご利用にのみご使用ください。

海外での使用、海外への輸出はできません。






当方の責任に帰する初期不良については当機器の修理を保証いたします。その他故障につきましては当機が受動機器の為故障に関する保証はございません。

また、この機器の故障による拡大損害についての保証は一切ございません。自己責任でご使用ください。ただし、この機器の修理方法については、できる限りの情報提供をします。安全に注意してご利用ください。

もくじ

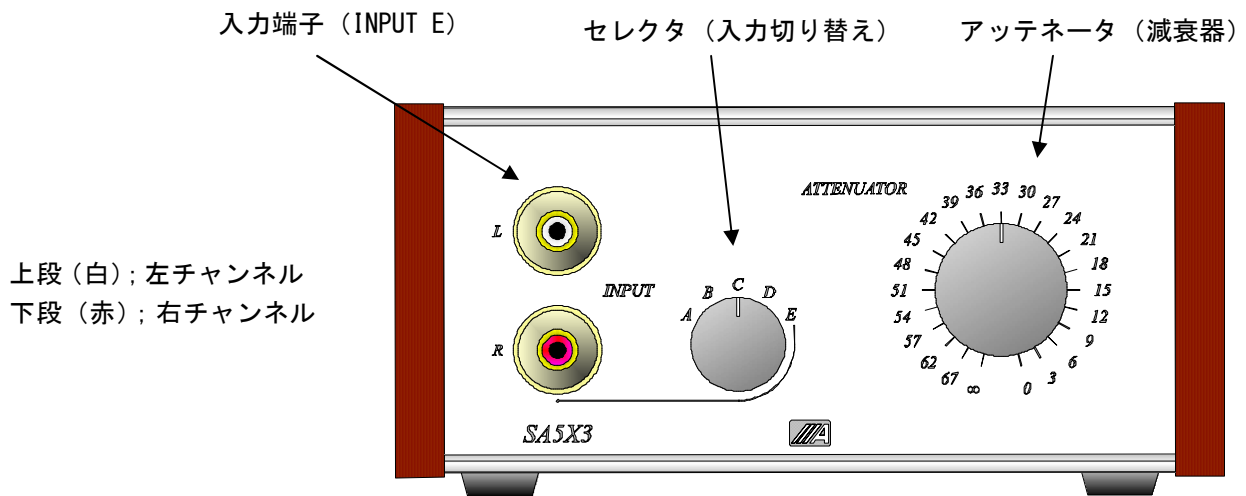
安全上のご注意	2ページ
各部のなまえ	3ページ
製品の特徴	4ページ
使い方	4ページ
お手入れ	5ページ
仕様	6ページ
回路図	7ページ
補修パーツ	8ページ

安全上のご注意

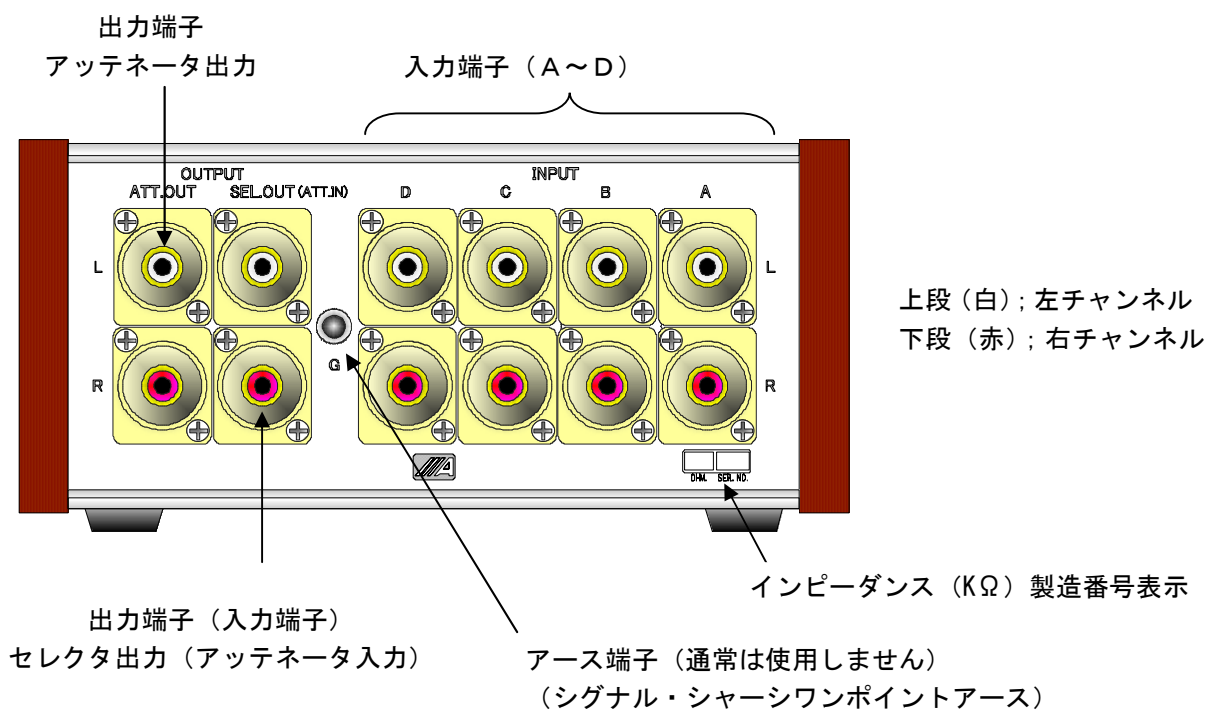
警告		注意	
 <p>電源は不要です。</p>	<p>十分な知識や、理解なしに使用しない。改造しない。また、子供が使わないようにする。</p> <p>火災・感電・けがの原因となります。</p> <p>本機の故障や、接続する機器のメインアンプ・スピーカーなどが故障するおそれがあります。</p>	 <p>アッテネータを絞って（左いっぱいに回して）入力の切り替えや、出力側（メインアンプ等）機器の入り切りをしてください。接続する機器のメインアンプ・スピーカーなどが故障するおそれがあります。</p>	<p>不安定な場所や、振動する場所での使用はしない。</p> <p>接触不良を発生し、本機や接続機器の故障のおそれがあります。</p>
<p>仕様範囲内の電気音声信号で使う。仕様以外の信号を接続すると、本機の故障や接続機器の故障のおそれがあります。</p>	<p>接続機器の電源を切って、入力・出力の端子へ、しっかりプラグを差し込む。</p> <p>接触不良で、メインアンプ・スピーカーなど、外部に接続した機器の故障、破損するおそれがあります。</p>	 <p>ストーブなど発熱物等の近くで使用しない。</p> <p>本機の故障・変形のおそれがあります。</p>	<p>接続コードをもってひっぱらない。</p> <p>コードの断線や、接続部の故障のおそれがあります。</p>
<p>出力端子に外部からの信号を加えないこと。</p> <p>スイッチ部の焼損、抵抗器の焼損の原因になったり、接続している機器の故障の原因になります。</p>	<p>回転部に注油しない。</p> <p>漏電、故障、樹脂部品の変形や割れのおそれがあります。</p>	<p>ほこり・湿気の多い場所での使用は避けてください。</p> <p>故障のおそれがあります。</p>	 <p>落とさない。</p> <p>いつも振動しているところに置かない。</p> <p>内部の部品（抵抗器）の取り付けが変形・ショートするおそれがあります。</p>
<p>水につけたり、水をかけたりしない。ショート、感電のおそれがあります。</p>	<p>接続がゆるい時は使用しない。</p> <p>本機の故障や、接続する機器のメインアンプやスピーカーなどが故障するおそれがあります。</p>	<p>お手入れなどで、パネル面やサッシ部への酸性・アルカリ性の溶液・溶剤・油脂等を使用しないでください。アルミ表面が変色・腐食することがあります。</p>	 <p>本機で、発熱がある場合使用しないでください。</p> <p>ショートなどのおそれがあります。</p>

各部のなまえ

表面、入力・セレクタ・アッテネータ



裏面、入出力RCAピンジャック



製品の特徴

セレクトとアッテネータだけで構成される機器は一般的には、増幅器をもたないため、パッシブプリアンプとも呼ばれます。当機では、アッテネータにT型の定インピーダンス回路を採用したことを特徴とする2チャンネルセレクト&アッテネータ(ステレオパッシブプリアンプ)です。(入出力インピーダンスは標準で50K Ω または20K Ω)

電気的な回路は1ポジションあたり抵抗器3本のみで構成され、定インピーダンスの高品位な音質で音楽を楽しんでいただけます。

さらに、音質追求の為、高品質の部品を採用し、シンプルで使いやすさを追求した構成としました。

- ・出っ張りのないCANARE製高級フランジタイプRCAピンレセプタクル入出力端子。
- ・金メッキ接点の東京通信器材製ロータリースイッチ。(セレクトおよびアッテネータ)。
- ・T型定インピーダンス式の工房 ASAI 製アッテネータ。
- ・配線は、品質の安定化の為、チャンネルあたり約5cm \times 4本以外オールプリント基板化。
- ・アッテネータを構成する抵抗器は、低誤差(1%級)KOA 金属皮膜抵抗器。
- ・入力機器の多様化に対応した、前面入力端子。
- ・タカチ電機工業製、天然木側板・アルミサッシュケース。
- ・油脂や摩耗に強いダイヤモンド罫書きによる彫刻表示。
- ・レコーダーの接続などを配慮した、セクター出力端子を装備(ただし直結端子接続機器によりインピーダンスが変化しますのでご承知ください)

使い方

接続

- ①接続する入力機器と出力機器の電源を切る。注¹⁾
- ②アッテネータを左一杯に回す。
- ③接続する。

使用開始

- ①アッテネータを左一杯に回す。
- ②出力機器、入力機器の電源を入れる。注¹⁾
- ③セレクトで入力を選択する。
- ④アッテネータを右に徐々に回し、適当な位置で使用する。

使用終了

- ①アッテネータを左一杯に回す。
- ②出力機器、入力機器の電源を切る。注¹⁾

出力遮断

- ①アッテネータを左一杯に回す。

入力直結出力

メインアンプ以外など、録音機器等で、アッテネータの必要ない機器を接続して使用します。

注意、接続する機器によって、出力インピーダンスが変化しますので、音質が気になる場合は、この端子に機器を接続しないでご使用ください。

¹ 電源を必要としないパッシブプリアンプは入力があればアッテネータ(および直結出力端子)を通して信号が出力されます。意図しない時に機器に信号が送られないよう注意してください

お手入れ

側板(木部)

ほこりは払い、きれいなやわらかい布でから拭きしてください。洗剤等の使用は変色のおそれがあります。できるだけ使用しないか、やむをえず使用した場合、直後に、水をよく絞ったきれいなやわらかい布で洗剤分をよく拭き取ってください。

天板・底板等(アルミ部)

ほこりは払い、水をよく絞ったきれいなやわらかい布で軽く拭いてください。
油汚れなどの場合は、薄い中性洗剤または、アルコールをつけたきれいな布で拭き取って、直後に、水をよく絞った、きれいなやわらかい布で洗剤分・アルコール分をよく拭き取ってください。

パネル・つまみ(前・後)

パネル・つまみがよごれた場合は、水をよく絞ったきれいなやわらかい布でごく軽く拭いてください。彫刻内部が汚れた場合は水つけた歯ブラシなどで軽く汚れをかき出すようにしてください。強くこすると表面を傷つけます。汚れがひどい場合は、薄い中性洗剤または、アルコールをつけたきれいな布で拭き取って、直後に、水をよく絞った、きれいなやわらかい布で洗剤分・アルコール分をよく拭き取ってください。

仕様

項目	仕様	備考
入力	ライン入力 5種 × 2チャンネル(ステレオ)	
入力インピーダンス	50K Ω 又は 20K Ω (0dB 位置は入出力直結となります)	$\pm 2K\Omega$ / $\pm 1K\Omega$ ※1
減衰器	T型 定インピーダンス方式	
出力 1	定インピーダンス 23 段減衰出力 ただし、「 ∞ 」位置では出力抵抗は0 Ω 、「0」位置は抵抗器のない回路で入出力が直結となります。	
出力 2	セレクタの出力となります。(アッテネータの入力です)	
出力インピーダンス	50K Ω 又は 20K Ω (0dB位置は入出力直結となります。 ∞ 位置は出力端子が短絡となります。)	$\pm 2K\Omega$ / $\pm 1K\Omega$ ※1
つまみ	アルミニウム	
ケース	アルミニウム、天然木	
重量	約 2.8Kg	
大きさ(H×W×D)	約 105×220×254 mm	脚つまみを含む
付属品	取り扱い説明書・アッテネータ特性表(参考)	
梱包	ビニール袋、段ボール他(再利用材含む)	

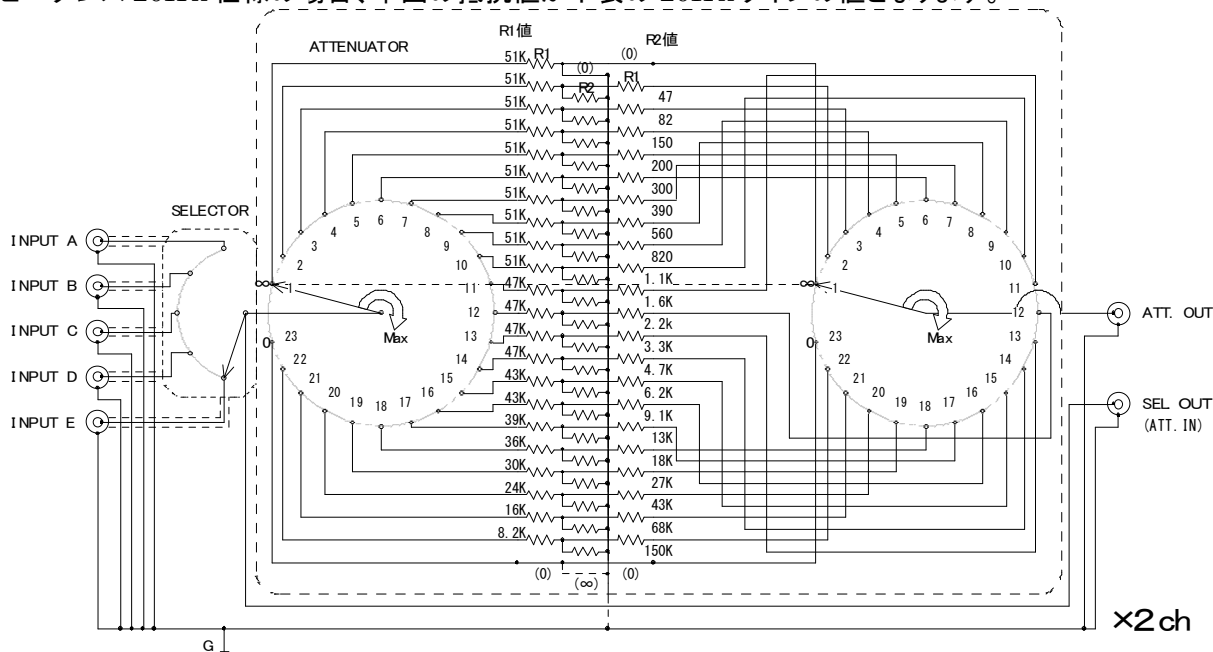
※1 入出力インピーダンスは、汎用抵抗器を使用する為、標準値(E24)の組み合わせにより設計的にずれが生じます、さらに抵抗器個々の製造ばらつき(1%)が加わります。仕様の備考欄は設計的な最大ずれを表していません。

回路図

下記回路図は1チャンネル分を表わしています、本機はステレオでこれが2チャンネルあります。
また、回路図中の抵抗値はインピーダンス 50K Ω 仕様の値です。

その他のモデルの回路図

インピーダンス 20K Ω 仕様の場合、本図の抵抗値が下表の 20K Ω タイプの値となります。



電気回路図

タイプ別抵抗値一覧表

ポジション	減衰量(dB)	50K Ω タイプ		20K Ω タイプ	
		R1	R2	R1	R2
1	∞	51K Ω	SHORT	20K Ω	SHORT
2	67	51K Ω	47 Ω	20K Ω	18 Ω
3	62	51K Ω	82 Ω	20K Ω	33 Ω
4	57	51K Ω	150 Ω	20K Ω	56 Ω
5	54	51K Ω	200 Ω	20K Ω	82 Ω
6	51	51K Ω	300 Ω	20K Ω	110 Ω
7	48	51K Ω	390 Ω	20K Ω	160 Ω
8	45	51K Ω	560 Ω	20K Ω	220 Ω
9	42	51K Ω	820 Ω	20K Ω	330 Ω
10	39	51K Ω	1.1K Ω	20K Ω	470 Ω
11	36	47K Ω	1.6K Ω	20K Ω	620 Ω
12	33	47K Ω	2.2K Ω	20K Ω	910 Ω
13	30	47K Ω	3.3K Ω	18K Ω	1.2K Ω
14	27	47K Ω	4.7K Ω	18K Ω	1.8K Ω
15	24	43K Ω	6.2K Ω	18K Ω	2.7K Ω
16	21	43K Ω	9.1K Ω	16K Ω	3.6K Ω
17	18	39K Ω	13K Ω	16K Ω	5.1K Ω
18	15	36K Ω	18K Ω	13K Ω	7.5K Ω
19	12	30K Ω	27K Ω	12K Ω	11K Ω
20	9	24K Ω	43K Ω	9.1K Ω	16K Ω

21	6	16K Ω	68K Ω	6.8K Ω	27K Ω
22	3	8.2K Ω	150K Ω	3.6K Ω	56K Ω
23	0	SHORT	OPEN	SHORT	OPEN
ポジション	減衰量(dB)	R1	R2	R1	R2
		50K Ω タイプ		20K Ω タイプ	

ただし、ポジション1の出力側 R1 は、出力ゼロにする為、SHORT しています。

補修パーツ

部品名称	メーカー	型式名
サイドウッドケース	TAKACHI	WO 99-20-23SS
アッテネータ&セレクトつまみ (イモねじは六角穴仕様に変更)	Linkman	35X21BPS-7 25X21BPS-7 (または同等品)
アッテネータ用ロータリースイッチ	東京通信機材	RP7X4423BG1520R
セレクト用ロータリースイッチ	東京通信機材	RP7X125AG3020R
RCAピンレセクタプル(BNC変換)	CANARE	RJ-BCJRUD
抵抗器(金属皮膜)	KOA	MFS1/4
中継BNCコネクタ(内部接続用)	JONDA PRECISION CO., LTD	B-029
基板取り付けBNCコネクタ	JONDA PRECISION CO., LTD	B-055

工房 浅井

Email: shop_master@tec-asai.com